

デバイスからのチャンネルの使用量の取得方法

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[SNMP によって E1/T1 チャンネル使用方法を監視して下さい](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

E1/T1 アクセス サーバに対する一般的な監視方法は、E1/T1 の使用量を、デバイスごと、あるいはデバイス上にある特定の DS1 チャンネルごとに、使用中のアクティブな DS0 チャンネルの数として監視することです。この文書では、この情報を SNMP を使用して取得する方法について説明します。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。Cisco IOS® ソフトウェア リリース 12.2(15)T1 との AS5350 はテストで使用されました。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[SNMP によって E1/T1 チャンネル使用方法を監視して下さい](#)

[CISCO-POP-MGMT-MIB](#) は SNMP によって監視することができるデバイスで DS0 チャンネル使用

についてのこれらのオブジェクトを提供します:

- [cpmActiveDS0s](#) - 現在使用されている DS0 の数。
- [cpmDS1ActiveDS0s](#) - 特定の DS1 で、現在使用されている DS0 の数。
- [cpmActiveDS0sHighWaterMark](#) - 同時にアクティブになることができる DS0 の最大数。
- [cpmDS1ActiveDS0sHighWaterMark](#) - 特定の DS1 で同時にアクティブになることができる DS0 の最大数。

これら二つのオブジェクト:

- [cpmDS1ActiveDS0s](#)
- [cpmDS1ActiveDS0sHighWaterMark](#)

このペアと指標付けされます:

- [cpmDS1UsageSlotIndex](#)
- [cpmDS1UsagePortIndex](#)

この出力は第 7 スロットで最初の DS1 ポートの 1 つのアクティブな DS0 チャネルによってこれを、説明するデータの例を示したものです:

```
#snmpwalk -c public 192.0.2.1 cpmActiveDS0s
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmActiveDS0s.0 = Gauge32: 1
```

```
#snmpwalk -c public 192.0.2.1 cpmDS1ActiveDS0s
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmDS1ActiveDS0s.7.0 = Gauge32: 1
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmDS1ActiveDS0s.7.1 = Gauge32: 0
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmDS1ActiveDS0s.7.2 = Gauge32: 0
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmDS1ActiveDS0s.7.3 = Gauge32: 0
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmDS1ActiveDS0s.7.4 = Gauge32: 0
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmDS1ActiveDS0s.7.5 = Gauge32: 0
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmDS1ActiveDS0s.7.6 = Gauge32: 0
CISCO-POP-MGMT-MIB::cpmDS1ActiveDS0s.7.7 = Gauge32: 0
```

この MIB をサポートする Cisco IOS ソフトウェア リリースおよびルータモデルを見つけるため、使用 [Cisco IOS MIB ツール](#)。この文書を記述している時点では、[AS5xxx シリーズ アクセス サーバ](#)、および [36xx と 37xx アクセス ルータ](#)では、[CISCO-POP-MGMT-MIB](#) が主として使用されています。

注: 36xx および 37xx シリーズで、[CISCO-POP-MGMT-MIB](#) はインストールされる [デジタル モデム ネットワーク モジュール](#)でだけサポートされます他では MIB は空です。

[使用しているルータで CISCO-POP-MGMT-MIB がサポートされていない場合は、ISDN-MIB \(ifIndex でインデックスされています\) の isdnBearerOperStatus を使用して個々の B チャネルのすべての動作ステータスを取得し、さらに active\(4\) のステータスを持つチャネルをすべてカウントすることで、現在使用されているチャネルの数を知ることができます。](#) ただし、これにはスクリプトの作成が必要です。

この出力は E1 ポートの 1 つのアクティブな DS0 チャネルによってこれを、説明するデータの例を示したものです:

```
#snmpwalk -c public 192.0.2.1 isdnBearerOperStatus
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.263 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.264 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.265 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.266 = INTEGER: idle(1)
```

ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.267 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.268 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.269 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.270 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.271 = INTEGER: active(4)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.272 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.273 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.274 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.275 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.276 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.277 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.278 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.279 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.280 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.281 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.282 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.283 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.284 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.285 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.286 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.287 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.288 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.289 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.290 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.291 = INTEGER: idle(1)
ISDN-MIB::isdnBearerOperStatus.292 = INTEGER: idle(1)

[関連情報](#)

- [SNMP : MIB に関する FAQ](#)
- [Cisco IOS MIB ツール](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)